

御嵩町第10期高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定業務委託仕様書

1 業務名

御嵩町第10期高齢者福祉計画・介護保険事業計画（以下「本計画」という。）策定業務

2 業務の目的

本業務は、国や県の動向、高齢者の状況等を的確に把握し、御嵩町が取り組むべき課題や高齢者福祉施策の方向性、サービス目標量等を定める、令和9年度から令和11年度を計画期間とする第10期の高齢者福祉計画及び介護保険事業計画を策定することを目的とする。

なお、第10期計画には、共生社会の実現を推進するための認知症基本法第13条に基づく、市町村認知症施策推進計画の内容を包含するものとする。

3 委託期間

契約締結日から令和9年3月19日まで

4 準拠法令等

本業務の実施にあたっては、本仕様書のほか、関係法令等（介護保険法、老人福祉法、施行令、施行規則、その他関係法令及び規程）に準拠して施行するものとする。

5 提出書類

受託者は、契約締結後速やかに次に掲げる書類を提出し、承認を受けなければならない。

- ①工程表
- ②着手届
- ③その他本町が必要と認める書類

6 工程管理及び進捗状況報告書

受託者は業務実施計画書に基づき適正な工程管理を行わなければならない。なお、本町より進捗状況の報告を請求された場合は速やかに報告しなければならない。

7 権利義務の譲渡等

受託者は、本業務の契約により生ずる権利または義務を第三者に譲渡し、継承させてはならない。ただし、本町の承認を得た場合はこの限りではない。

8 検査

受託者は、本業務完了に際して納品書を添付した成果品を提出して、検査を受けなければならない。

9 業務の内容

業務内容については、老人福祉法に基づく市町村老人福祉計画及び介護保険法に基づく介護保険事業計画を基本とし、厚生労働省から示される「第10期介護保険事業計画策定基本指針」に準拠し、本町に即した計画策定業務を遂行する。

また、国及び県の施策や計画、御嵩町第六次総合計画、地域福祉計画、障がい者福祉計画などと調和を保った計画、利用者本位の計画とするとともに、計画の推進に必要な財源の確保にも留意した計画策定とすること。

(1) 高齢者等実態調査の集計・分析の実施

○本町が実施した高齢者福祉及び介護保険事業運営に必要な高齢者等の実態把握調査（以下「在宅介護実態調査」という）等の集計及び分析等、高齢者の生活を取り巻く現状及び課題、そして今後の支援ニーズ等を把握するための調査結果の分析を行う。その調査の評価を行い、報告書を作成する。

独自で収集したデータは出典を明らかにし本町に提出すること。

※在宅介護実態調査は、認定調査時に実施している。

○調査結果の集計

男女別、年齢階層別、要介護度別等のクロス集計

集計表1部＋電子媒体1セット

なお、集計・分析にあたっては、国が示す集計・分析手法を考慮すること。

①在宅介護実態調査、については、「自動集計分析ソフト」に取り込む（入力作業）ことによる分析等。

②介護予防日常生活圏域ニーズ調査については、「地域診断支援情報送信ソフト」を使用して、見える化システムに取り込む（入力作業）ことで、見える化システムでの分析。

○その他計画策定に向けて必要な調査の実施

調査対象者、調査件数、調査項目等を町と協議のうえ実施する。

(2) 計画書の作成等（※計画素案作成も含みます。）

作成にあたっては、本町担当者と十分協議するものとし、本町担当者より修正等の指示があった場合は速やかに修正等を行うこと。

○実態調査結果の分析

アンケート調査結果の図表化分析

自由意見の入力整理と内容分類

結果公表のための報告書概要版原稿作成

報告書原稿1部＋電子媒体1セット

○計画書の作成

・現状把握と分析

高齢者等の現状、サービスの現状把握と分析、介護保険の給付実績の分析、前期計画の評価、課題の整理を行う。

① 介護保険事業の運営状況の分析、評価及び今後の検討

② 高齢者福祉事業の分析、評価及び今後の検討

③ その他、計画策定に必要なデータ及び情報等の分析等

・計画の作成

計画年度の高齢者数、調査によるニーズ、介護保険サービスの給付実績、サービスの提供体制等を踏まえて、計画案を作成する。

①各年度の高齢者等の状況

②各年度におけるサービスの目標量（種類ごとの量の見込み）

- ③サービス供給体制確保策（種類ごとの見込量確保のための具体的方策）
- ④介護保険の事業量の見込み、保険料の推計
- ⑤介護予防の推進に関する事項
- ⑥その他

※パブリックコメント等情報公開用資料の原稿作成

(3) 計画書の印刷・製本

A4版 表紙4色・本文1色 約150頁程度 100部 + 電子媒体一式

(4) 本計画策定委員会及び検討委員会等の会議運営支援

○会議への出席、委員意見の取りまとめ、議事録の作成、委員意見等を反映した計画案の修正及び会議開催に伴う計画案に関する資料の作成等の運営支援を行う。

- ① 計画策定委員会 …… 開催予定4回程度（令和8年度3回程度）
- ② 事務局職員による検討協議会 年間開催予定 6回程度

○事務局との打ち合わせには原則として主担当者（主任研究員等）が適宜出席すること。

10 守秘義務

本業務において知り得た個人情報については、他に漏らしてはならない。業務完了後も同様とし、この業務に携わる従事者全員に徹底させることとする。

11 成果品

- | | |
|-----------------|-------------|
| ① 集計表、調査結果報告書 | 1部（各調査まとめて） |
| ② 計画書 | 100部 |
| ③ 概要版 | 100部 |
| ④上記データを収録した電子媒体 | 1部 |

※電子媒体はCD-Rで納入するものとし、汎用性のあるソフト（ワードまたはエクセル及びPDFデータ）により作成すること。

12 その他

- (1) 本計画策定に伴い作成した高齢者等実態調査報告書及び計画書の版下に関しての著作権等の権利は全て御嵩町に帰属するものとします。また前述の報告書及び計画書の版下において使用される素材等においては他者の著作権その他の権利が及ぶものは使用を避けることとします。
- (2) 本業務の実施にあたり疑義が生じたとき、及び本仕様書並びに関係法令に記載のない事項については、御嵩町保険長寿課介護保険係及び高齢福祉係と協議のうえ実施するものとする。
- (3) 受託者は、業務の円滑な進捗を図るため十分な経験を有する者を配置し、委託業務全般にわたり管理を行うものとする。